

平成 29 年 4 月 吉日

会員各位

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会 長 宇田 英幸
職能開発事業部 鈴木 真弓
(公印略)

精神障害を専門としていない作業療法士のための研修会 開催のご案内

『もう大丈夫！ 精神障害のある人のリハビリ』

拝啓 会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

現在、全国で統合失調症やうつ病などの精神疾患の患者数は 300 万人を超え、精神科以外の医療機関や施設でも、精神疾患が疑われる対象者を見かけることは少なくないはずで、精神疾患の症状により、目的とする治療や支援が滞るといった事態も起こっています。『独り言をブツブツ言ってるけど訓練に誘ってもいいの？』『大声や妄想、幻聴にどう対応したらいいの？』『うまく気持ちを汲み取ってあげるには？』『どうしたら訓練に前向きになれる？』このような疑問をお持ちの方も多くいらっしゃるでしょう。

今後皆様が、自信と希望を持って精神疾患をもつ対象者と関ることができるよう、症状の理解や対応スキルの向上を目的とし、**第 1 回精神障害を専門としていない作業療法士のための研修会(全 2 日間)**を下記のとおり企画いたしました。会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

敬具

記

日 ① 平成 29 年 5 月 20 日(土) 9:30~16:50(受付 9:15~, 懇親会 17:30~)
時 ② 平成 29 年 5 月 21 日(日) 10:00~15:40
会 大宮ソニックシティ 9階 903会議室
場:

内
容:

5月20日(土)	5月21日(日)
① 総論 精神科と精神障害と作業療法 ② 統合失調症の理解と支援 ③ あなたの知らない幻覚妄想の世界 ④ 困りごと交換会	⑤ 暴言・暴力が起こるワケとその対応 ⑥ 精神科の受診と入院 (精神科救急・受診援助など) ⑦ 事例検討会「キャベツとバリケード」

※埼玉県立大学 大橋秀行氏、埼玉県立精神医療センター 宇田英幸氏を含む講師陣による
精神科の『都市伝説』解説コーナーが随所に盛り込まれています

受 講 2 日間で 7,000 円(埼玉県作業療法士会会員のみ)を研修初日にお支払いください

料:

定 40 名

員:

懇 親 希望者のみ 会費 4,000 円

会:

申 別紙のとおり

込:

問 合 西村稲穂（埼玉県立精神医療センター） E-Mail : saitama.ot.seishin@gmail.com
せ :

※ 生涯教育手帳（新）を必ずご持参いただき、受付時にご提出ください。受講後、修了印を押してお返しいたします。
※ ポイントを付与する研修会ですので、開始時間に遅れた場合には、入場をお断りする場合があります。

以上

別紙 受講申し込み方法

■ 下記 QR コード、または URL から申込みサイトへアクセスし、必要事項を入力してお申込み下さい。
■ 申込み数分資料を用意しております。当日参加できなくなった場合はお早めにお知らせください。

■ 申込締切：平成 29 年 5 月 15 日（月）

※お申し込み後に、必ずご登録頂いたメールアドレスに返信しています。2日経っても返信がない、文字化けして読めないなどありましたらお手数ですが、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

※文字化けの場合は、文字のエンコードを Unicode (UTF-8) にするなど変更していただくと解決する場合がありますので試してみてください。

※携帯メールの場合は、迷惑フィルターの設定や、特有のアドレス（「.」「_」など、ドットやアンダーバーが二つ以上連続するなど）によって返信できない場合がありますのでご留意願います。



<https://business.form-mailer.jp/fms/8f8b052d67947>

お問い合わせメールアドレス : saitama.ot.seishin@gmail.com

<精神障害を専門としていない作業療法士のための研修会実行委員会>

埼玉県立精神医療センター：佐藤竜也（実行委員長）・蒔苗里沙・荻野洋子・西村稲穂・宇田英幸
小川赤十字病院：土屋美樹 埼玉県立大学：大橋秀行 東大宮訪問ステーション：佐治暢
済生会川口総合病院：坂爪志成 さいたま記念病院：小林直人
介護老人保健施設ハーティハイム：南雲加奈 埼玉医科大学国際医療センター：鈴木真弓